



寒さにようやく慣れてきたこの頃、2月にも関わらずだんだん暖かくなってまいりましたね。日中は上着も不要くらいですが、朝・夜とまだまだ冷え込みますので、お体に気を付けてお過ごしください。

昨年12月から今年の1月までインフルエンザが大流行しました。学級閉鎖や家庭保育の依頼の話を利用者から聞き、感染力の強さを改めて実感したところです。2月半ばは落ち着いたかと思われましたが、じわじわと増えてきている印象を受けます。引き続き感染症対策を行い、予防していきましょう。



鏡開き

親子で鏡開きを行いました。
福笑い等のお正月遊びも用意し、
季節の楽しみに触れました。



新年



おせちを食べる家庭は年々減少しており、初めておせちを食べる子どもたちもいたのではないかと思います。季節の行事を楽しむことも意識して取り組んでいます。

子どもたちには、松風焼きが一番人気でした。

年明けの学習室(小学生～高校生)では、お正月にちなんだ食事を、昼食会で提供しました。一人一皿のミニおせちです。

おせちには様々な意味が込められていますが、普段からその意味を考えながら食べる人はそう多くないと感じます。子どもたちには、それぞれの料理がどのような意味を持つのか、どんな食材でできているのかをわかりやすくまとめ、説明しました。用紙を見ながら職員に尋ねる姿も見られました。



生活や育児で困りごとはありませんか。
室見寮には保育士・社会福祉士・心理士等の資格を持った職員が勤務しています。地域の皆様からのご相談も受け付けています。

